



創立平成 22 年 9 月 16 日

東京日野プロバスクラブ プロバスだより

令和 3 年 6 月 17 日発行

第 125 号

「健康・安全を第一に、楽しく 持続的な クラブ活動を発展させよう」

令和 2 年度 (2020 年度)

令和 3 年 5 月 20 日

会長 矢野 凱^{かつゆみ}弓

通算 115 回 例会は中止

幹事 渡辺 明

(クラブ第 11 年度 第 12 号)

理 事 会

令和 3 年 5 月 13 日 (木)、多摩平ふれあい館、8 名出席。大阪が起点となった英国型ウイルス感染蔓延でコロナ第 4 波が全国に波及。東京も 5 月 31 日まで緊急事態が延長された。高幡不動例会場も閉鎖となり 5 月 20 日例会は遺憾ながら再び中止と決定した。

理事会議事録を会報 124 号と共に全会員に郵送する。

会 長 挨拶 矢野 凱弓 会長

年初に猛威を奮ったコロナ第 3 波がようやく下火となり 4 月例会が再開出来たときは、5 月、6 月の継続開催を期待し楽しい企画も考えていました。しかし大阪から始まった変異株による第 4 波が、瞬く間に関東を飲み込み東京にも 4 月 25 日に緊急事態宣言が発出されました。2 度の延長を経て、現在 6 月 20 日迄とされています。4 役会と理事会は継続開催していますが、5 月例会は吹き飛びました。



6 月 17 日予定の例会・定期総会の開催可否は理事会で最終決定しますが、例会場も閉鎖されており極めて困難な見通しです。

6 月末をもってクラブ 11 回目の会計年度が終了です。季節も良いし本来クラブ活動仕上げの時期なのですが、行手中止だらけの味気ない終盤となってしまいました。コロナ対応に追われた 1 年間でしたが、幹事を中心とした事務局、労を厭わない理事各位の貢献により 4 回の例会、12 回の理事会、14 回の 4 役会がありました。後藤一郎委員長主導で十周年記念誌作成、市立病院へのストレッチャー寄贈等の地域貢献事業も実行しました。会員との絆をつなぐ会報プロバスだよりは毎月欠かさず 12 回発行されました。ゴルフ同好会はコンペを開催し、懇親集会を開いた委員会もありました。関係各位のご尽力に深甚なる感謝を申し上げます。ところで日野市でも 5 月連休明けからワクチン接種が始まりました。6 月は接種スピードが上がりそうなのでコロナ禍事態の好転が大いに期待されます。新体制による 7 月からの第 12 年度プロバス活動が順調に進展することを祈念しています。(5 月 31 日記)

幹 事 報 告

渡辺 明 幹事

1. コロナ緊急事態の延長で、5 月 20 日例会は中止と理事会決定
2. 渉外関連経費の見直しは、論点を整理し次年度に引き継ぐ。
3. 10 周年記念式典は年内の大規模開催を見送り、22 年 1 月 21 日の新年会に統合して祝う方向が確認された。
4. 次年度 (令和 3 年) 役員・所属委員編成 (案) が理事会に提出され、休会者規則の弾力運用につき協議。
5. 八王子プロバス会報 306 号、多摩プロバス会報 94 号の受領。(次回例会で回覧)
6. 10 周年記念誌は 80 冊製作、配布済み 58 冊 (会員 37、団体等 11、物故会員他 10) 残は 22 冊で幹事が保管。



全日本プロバス協議会・地区理事に派遣されて

山本 英次 会員



第 9 総会の五所川原大会開催を中止した今期の全日本プロバス協議会は、書面による総会にてすべての行事を終了した。

私が令和 2 年 10 月 1 日付けにて理事への委嘱状を拝受して、第 10 回総会募集及び発信とクラブ間の交流を図り発展に寄与することを誓ったが、全てが無為

と帰してしまった。

時期尚早との意見もある中での理事就任受諾には少しの不安もあったが、求められた「協賛金」も支払い、それにより理事としての意識向上に繋がったような気がする。2022 年度に開催される八王子大会でのお手伝いが私に課せられたこれからの大きな任務と言えましょう。今後のコロナ感染収束を期待して、次を待ちます。これまでに全国で 117 クラブの誕生を見たが、全日本協議会会員クラブは 49 クラブであり、組織率は 42%であるところを見ても、今後の協議会活動に大いに期待するところでもあります。

1 LINEとは

LINEは、携帯のアプリケーションの1つで、ダウンロードすることによって、LINEを持っている人同士でのメッセージのやり取りが可能になる、非常に便利なアプリです。LINEの登録者数は日本国内で6800万人と言われ、なんと日本人の2人に1人以上がLINEを使っているということです。LINEの使える端末は、iPhoneやandroidのスマートフォンが基本ですが、同一IDでパソコンでの同時使用も可能です。

2 日野プロバスクラブの現況～LINE加入者15名

現在、日野プロバスクラブでは、小西会員設定の「日野プロバスの会」が稼働中、会員参加者14名で、情報交換の場として活用しています。メールも便利ですが、LINEの場合、参加者全員が同時に情報を共有でき、記録も残るといった利点があります。また複数名の在宅会議から、1:1の対話も楽しめます。(無料です)

(現在加入者 横山、小西、林、山本、田口、矢野、疋田、渡辺、澤田、吉ノ元、後藤(紀)、保母、大島、宮地、本部、五加)

3 LINEの設定

ラインの設定は、比較的簡単にできます。まずお手持ちのスマートフォンにLINEアプリをインストールして、「はじめる」をクリックしてアカウントを作成すればOKです。厄介なコロナ禍の中、LINEの活用はまた新しい世界を広げてくれるのではないのでしょうか。是非ご参加ください。

「パソコン相談室」の開催について

Windows 10になり、パソコンのリモート機能が大幅に拡張されました。相互に在宅のまま、相手側のパソコン操作が簡単にできるようになりました。

この機能を活用して、会員の皆様の「パソコン操作上の疑問点」を解消出来るのではないかと考えています。私も素人で十分な知識はありませんが、私の勉強を兼ねて、「パソコン相談室」を開催いたします。ご質問の内容をメール/電話いただければ、対応させていただきます。(当記事、掲載以降 宮地会員まで直接問合せ)



ลิ้งค์ LINE ทั้บอ้ีแฉฉฉฉฉ facebook

今春の叙勲で本クラブの澤田副会長(76歳、保護司)が藍綬褒章を受章! されました。おめでとうございます!!
《以下本人寄稿》

「令和3年春の叙勲が4月29日発令されました。この表彰は国の制度で春(4月末)秋(11月初旬)の年2回

私は、この度因らずも藍綬褒章(公益・教育・産業や福祉などに貢献)受章の栄に浴しました。私の主な理由は保護司として永年に亘る努力に対してとのことですが、私自身としては保護司になって23年目ということで受章などとても考えられなかっただけに身に余る光栄と感謝しています。

実は感謝しつつもとても残念なことがあります。それは毎年恒例となっている受章者への伝達式及び拝謁(天の陛下との面会)が、新型コロナウイルス感染防止の観点から中止となったことです。なお、宮内見学会は時期を見て実施するとのことです。

今回の受章に際して改めて感じたことは、保護司の活動を長年続けられたことはプロバスの仲間の皆様はもとより、私が関係している様々な活動・ボランティア等にご理解とご協力を頂けたからこそと深く深く感謝し、ご報告といたします。

誕生日スピーチ特集

「傘寿を迎えて」

林 良健 会員

4月19日に80歳を迎えました。持論ですが、サラリーマンなど現役時代を終えてからの過ごし方こそがその人の人生を左右すると思います。

私は、サラリーマン時代の34年間を顧客の社員研修一筋に行ってきました。定年後「クレーレ総研」という会社を立ち上げ現役時代に培ったノウハウを生かして、地域、社会に貢献する事業を行っています。気が付けば24団体に所属し、16団体で役職を務めております。今でも商工会での活動やセミナーも行っております。シルバー人材センターでの新規入会者の研修を担当したり、日野市役所では10年以上総務部の文書管理業務を行っています。

警察官友の会活動として、蝶零時に使用し行動指針となる「職場の教養」届けて支援しています。

日野市教育委員会の「学校支援コーディネーター」として学校・短歌教室を実施。子ども部子育て課の放課後子供支援「学習アドバイザー」として「吹き矢教室」も行ってきました。このようにプロバスに入会して、人の役に立つ活動が生き甲斐となり、健康増進にも役立っていると思います。



【8月生まれ】

横山 好忠 会員



私がいつも申し上げているように、「スポーツと人生は後半戦が面白い」ということで、高校野球にしても、9回の攻防が面白いように、人生においても同様に後半戦を面白くすべく、向上心をもって後半戦に挑みたいと思っております。

【9月生まれ】

魚住 徹 会員



コロナ禍の中、引きこもり状態が続き、これまでに買いためて積んでおいた本を少しずつ読み込んでいます。特に今まで疑問に感じていた歴史関係のものを読み解いております。

歴史ものは時間がかかりますが、当面的間は読書を続けようと思っております

【12月生まれ】

後藤 一郎 会員



当クラブの「10周年記念事業実行委員会」の実行委員長を拝命しておりました。

記念式典・祝賀会、記念事業、記念誌発行の三行事のうち、残念ながら昨年来のコロナ禍で、記念誌発行だけが実現できました。

特に魚住会員には記念誌の校正面でお手伝いいただき、我々が見過ごしていた箇所を60箇所もご指摘いただき、さすが元プロだと感心しました。

私も86歳になりました、心穏やかに毎日を過ごしておりますが、ゴルフは週1.2回行っております。スコアが100を切れなくなってきました。100歳まで頑張ろうと思えます。

大島 芳幸 会員

昨年来の、未曾有のコロナ禍で外出もかなわず鬱々として過ごしておりますが、いよいよワクチンも6月末頃には2回の接種がいきなりそうですので、研修委員会の行事や旅行に積極的に出かけたいと思えます。

【1月生まれ】

矢野 凱弓 会員



PCで調べましたら本日4月15日は、ヘリコプターの日、レオナルド・ダビンチの誕生日だそうです。

私は昭和18年1月16日(土)の生まれで本日は78.24歳。

934カ月目、週なら4080週、22559日、685,424時間、41,125,945分、246,752,617秒生きたそうです。

宮地 公平 会員



最近つくづくと思うのは、70歳を超えると精神的に自由になったと感じることです。

今まで世間の雑事に縛られ、特に現役時代は自由な時間が持てることが少なかったせいかもしれません。物事に付度しない。

自分の好きなことを自由にできると実感している此の頃です。

保母 城治会員



1月11日生まれです、この日は鏡開きの日です。必ずお汁粉を出してもらいました。

ですから、甘いものが大好きです。

今年72歳で5度目の干支を迎えました。次の12年後の干支年まで皆様のお知恵を借りながら頑張る所存です。本日は有難うございました。

【3月生まれ】

久保 正男 会員



10周年記念誌の中に植物の記事を載せておりますが、最近ネットで足りなかった種類を追加購入し、1両、10両、百両、千両、万両、億両の6種類を揃えました。秋には赤い実をつけると思いますので、またご紹介します。



東京日野プロバスクラブ

編集・発行：東京日野プロバスクラブ 情報委員会

大島芳幸、魚住 徹、篠原昭雄、山本英次、

小西弘純 本部 皓允 小林昭治

ホームページ：<https://www.hinopc.com>

検索には「日野プロパス」でクリック!!

若しくは、QRコードを読み取ってください